

記入日:令和 6 年 1 月 31 日

令和 6 年度

- 特別養護老人ホーム     ショートステイ翠風  
 ショートステイ     グループホーム悠々

こはくユニット 運営計画書

施設長		作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標 (2023.4-2026.3)	: <b>革新と創造 -Innovation &amp; Creation-</b> 1 将来に向けて人的パワーを蓄える 2 働きやすさと働きがいの向上 3 「人」と「DX」が完全調和した介護福祉サービスの提供:超高齢化社会への対応、介護福祉サービスの質向上 4 地域が必要とする福祉サービスの創設:地域共生社会の実現に向けて
法人事業計画目標	: <b>— 鈴鹿福祉会 Quality(質)の実現に向けて —</b>

ユニット運営計画目標:	<b>自己覚知の理解～多様な価値を多様な人へ～</b>
-------------	-----------------------------

行 動 計 画 表

(期間:令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日)

区分	項目番号	ねらい	手順	具体的行動計画(実践をするため何をするか)				実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	どのように	いつまでに	
1	①	「入居者一人一人の意思及び人格を尊重」するため、自己覚知を理解し多様なニーズに対して適切な判断につなげる。	実施	主任	ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	自己覚知に関するチェックシートの作成	令和6年9月30日	
評価	ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー		利用者	チェックシートを基に自身の価値観や人間性を客観的に評価する	令和7年3月31日			
確認				グループワークで他者のチェックシートと比較し価値観や共通点、人間性の違いを確認する				

			実施			自分と他人の価値観の違いや共通点を比較し、自分自身の理解につなげる	
						実際に利用者の価値観や人間性に対して先入観を持たずに着目する	
						その人のニーズを意識した支援や課題の分析を会議で共有する。 (長期利用者で1例以上実施)	
3	④	適切な排せつ用品の研究から生まれる4つの軽減を実現 ①不快感の軽減 ②失敗の防止による羞恥心の軽減 ③皮膚トラブルの軽減 ④コストの軽減	準備	生活相談員 ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	・家族 ・居宅介護支援事業所ケアマネジャー	長期利用者1名を対象に布パンツへの移行準備(介護支援専門員への相談及び家族連絡)	令和7年3月31日
			実施	ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	ユニットリーダー サブリーダー	対象者に布パンツに対する意向を確認し、排せつについて困りごとや望む暮らしを汲み取る	
						同意が得られた場合は布パンツへ移行し、適切な排せつ用品の模索を行う(前年と同様の方法)	
			実施	ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	ユニットリーダー サブリーダー	1か月に度、モニタリングの実施(ユニット会議)	
						その他コスト管理(前年と同様の方法) →前年は30%削減したため、今回は現状維持を目標	

その他①	【ショートステイにおける看取りケアへの理解】 在宅要介護者が悪化した場合の一時入所、家族介護者のレスパイト(休息)に対して、在宅生活を維持するために欠かせない看取りケアの理解を深める		主任	ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	ショートステイにおける介護報酬改定項目の詳細箇所や要件について周知	令和6年9月30日	
			事業所	医師 看護職員 計画作成担当者 生活相談員 ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	要介護者の悪化による一時入所や、レスパイトのケース、長期利用者の状態変化に対して多職種で連携、必要に応じて看取り対応につなげる  その他、柔軟な面会対応などインフォーマルなサポートを行う	令和7年3月31日	
その他②	【ICTや介護ロボットを活用した業務改善】 ・短期利用の課題である限られた期間での効率的な情報収集→根拠に基づいたサービスの提供→データを分析し改善・対策を行う ・付随してメーカー側との連携を図り、業務改善に必要なシステム開発の実現	実施	生活相談員 主任 ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	生活相談員 主任 ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	・見守り支援ロボット「HitomeQ」の取り組み事例:3件以上 ①新機能の利活用 ②在宅復帰に向けたデータの分析や担当者会議での活用 ③チャット機能(予約送信)の活用 ④行動分析ツールの活用 ⑤メーカー側と連携し課題分析(月1回以上) ⑥開発に向けた提案や助言など	令和7年3月31日	

その他③	その他項目として				①「グリーンホームだより」への掲載【前年度より増加】 ②感染症対策【年2回以上の研修実施】 ③虐待防止・身体拘束の適正化の継続【年2回以上の研修実施】 ④BCP(事業継続計画)に関する取組の実施【年2回以上の研修実施】 ⑤高年齢人材/外国人人材の活用【部署内平均10%以上の雇用】	令和7年3月31日	
------	----------	--	--	--	--	-----------	--